



Environmental Report 24

環境活動レポート

2013年10月～2014年9月



明京電機株式会社

1.	組織の概要	2/14
	■ 事業所名及び代表者	
	■ 所在地	
	■ 環境管理責任者及び担当者	
	■ 事業内容	
	■ 事業規模	
	■ Eco Action21 組織図	
2.	対象範囲	4/14
	■ 登録範囲	
	■ レポートの対象期間	
	■ 発行日	
3.	環境方針	5/14
	■ 基本理念	
	■ 活動方針	
4.	環境目標	6/14
5.	環境活動計画	7/14
6.	環境目標の実績	8/14
	■ 環境目標	
	■ 統計から見た取組みの実績	
	■ 環境活動における社員の声	
7.	環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	12/14
	■ 24期（2013年10月～2014年9月まで）の評価	
	■ 次年度25期（2014年10月～2015年9月まで）の取組内容	
8.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	14/14
9.	代表者による全体評価と見直しの結課	14/14

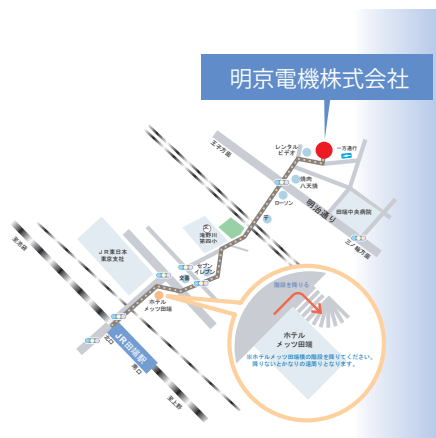
1. 組織の概要

事業所名及び代表者

明京電機株式会社
代表取締役 山田和榮

所在地

東京都荒川区東尾久 4-27-2
電話 03-3810-5580
FAX 03-3810-5546



環境管理責任者及び担当者

管理責任者 寺地辰己
連絡先 電話 03-3810-5580
FAX 03-3810-5546
E-mail terachi@meikyo.co.jp
環境事務局 井上玲子
推進委員 石河 昇

事業内容

遠隔電源制御機器の開発・製造・販売
特殊ハード製品の開発・製造・販売
ソフトウェアの受託開発

事業規模

創立 平成2年
設立 平成2年
資本金 3000万円
年商 290百万円（平成25年度）
従業員 21名（パート含む）
延床面積 149㎡

WATCH BOOT シリーズ



TIME BOOT シリーズ



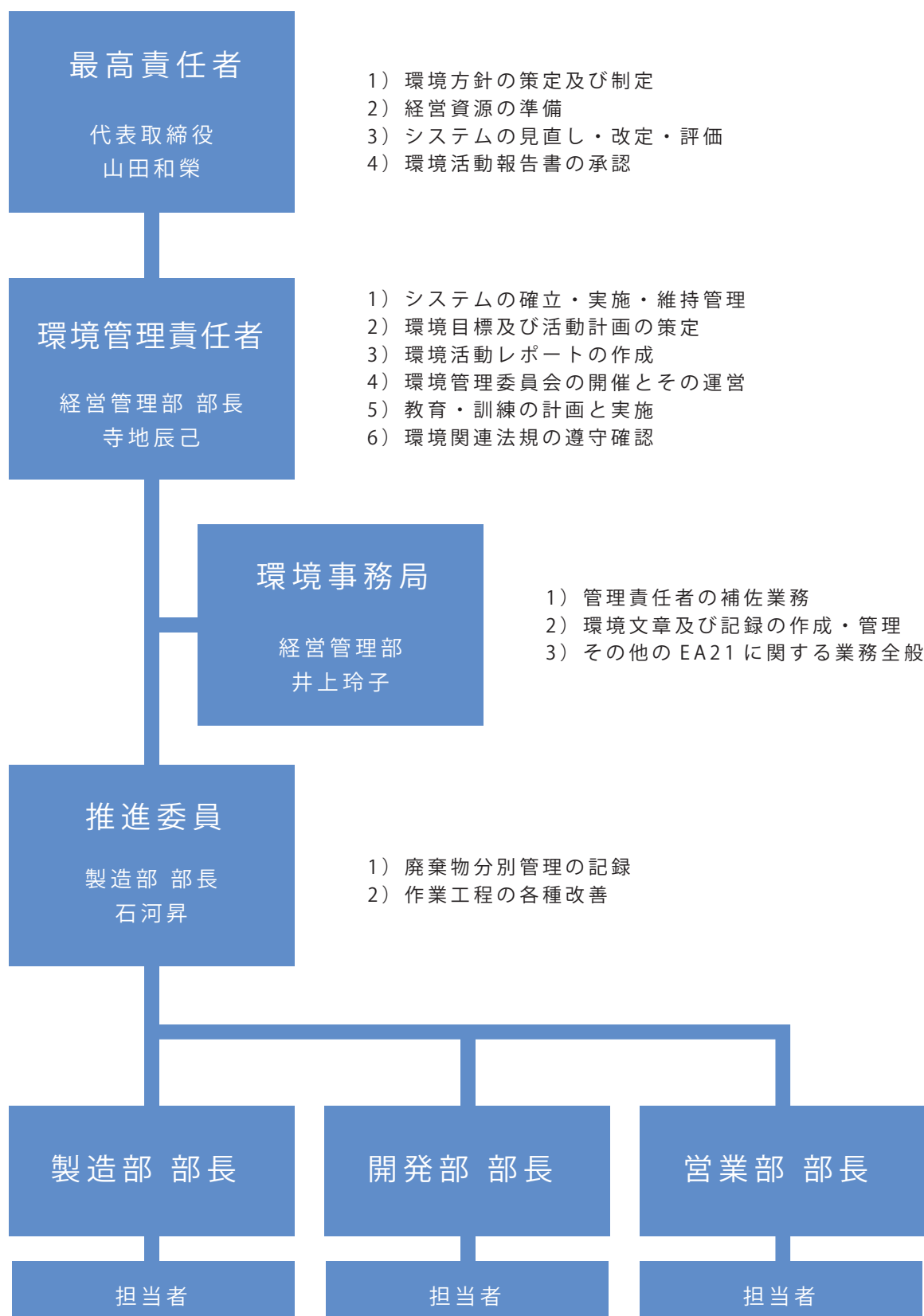
接点入出力制御装置



■オプション



Eco Action21 推進組織図



2. 対象範囲

登録範囲

遠隔電源制御機器の開発・製造および販売

レポートの対象期間

2013年10月1日より2014年9月30日まで

発行日

2014年10月30日



3. 環境方針

基本理念

明京電機株式会社は主たる遠隔電源制御製品の開発・製造・販売において「環境貢献を最優先」に促進し、地域社会に貢献するよう全従業員参加の下、継続的改善活動の実施に努めます。

活動方針

1. 「環境汚染の予防と環境保全活動」を実行し、法令順守に努めます。
2. 電力、水等の資源を大切に使い、二酸化炭素の削減および水資源の削減に努めます。
3. 廃棄物の削減とリサイクル化に努めます。
4. 化学物質についてはその維持管理に努めます。
5. 提供する製品サービスについては環境に配慮した製品を供給することに努めます。
6. グリーン購入については環境に配慮した資材購入に努めます。
7. 環境方針について全従業員に周知し、環境意識の高揚に努めます。

2014年10月30日

明京電機株式会社

代表取締役 **山田和榮**

4. 環境目標

	24 期実績	24 期目標	25 期目標	26 期目標
	2013 年 10 月 ～ 2014 年 9 月	2013 年 10 月 ～ 2014 年 9 月	2014 年 10 月 ～ 2015 年 9 月	2015 年 10 月 ～ 2016 年 9 月
■二酸化炭素				
電力 (KWh)	18,630	23 期同期間対比 同等目安 (20,204)	24 期実績対比 5%削減目安 (17,699)	25 期同期間対比 同等目安 (17,699)
灯油 (L)	140	23 期同期間対比 同等目安 (0)	24 期実績対比 5%削減目安 (133)	25 期同期間対比 同等目安 (133)
ガソリン (L)	432	23 期同期間対比 同等目安 (406)	24 期実績対比 同等目安 (432)	25 期同期間対比 同等目安 (432)
二酸化炭素 (kg)	9,270 係数 0.425	23 期同期間対比 同等目安 (9,530)	24 期実績対比 5%削減目安 (8,522)	25 期同期間対比 同等目安 (8,522)
■水				
上水 (m ³)	106	23 期同期間対比 同等目安 (100)	24 期実績対比 同等目安 (106)	25 期同期間対比 同等目安 (106)
下水 (m ³)	106	23 期同期間対比 同等目安 (100)	24 期実績対比 同等目安 (106)	25 期同期間対比 同等目安 (106)
■資源				
購入品の削減				
再生紙 (kg)	320	23 期同期間対比 同等目安 (240)	24 期実績対比 同等目安 (320)	25 期同期間対比 同等目安 (320)
梱包材 (kg)	2,275	23 期同期間対比 同等目安 (1,756)	24 期実績対比 同等目安 (2,275)	25 期同期間対比 同等目安 (2,275)
グリーン購入の推進	100%購入	100%購入	100%購入	100%購入
■廃棄物				
ごみ削減 (kg)	3,593	23 期同期間対比 10%削減目安 (2,024)	24 期実績対比 10%削減目安 (3,233)	25 期同期間対比 同等目安 (3,233)
■環境保全				
R o H S 指令	100%遵守	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進

注記：二酸化炭素排出係数は環境省が平成 20 年 12 月 19 日に公表した報道発表資料の中の東京電力の値をその計算出所としています。



5. 環境活動計画

24 期の結果を顧みて 25 期の環境活動計画を以下の通り設定することとした。

■ 二酸化炭素		活動計画	担当	日程
電力 (KWh)	① 定期的な消灯	各部署にて時間を定めて消灯を実施。	有	随時
	② 冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。(室温 20℃ 目処)		有	随時
	夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。(室温 28℃ 目処)		有	随時
	③ PC 電源を未使用時、OFF にすることを励行。		有	随時
	④ コピー機の省エネ使用。		有	随時
灯油 (L)		外気温度 10 度以下の時に原則ヒーター使用。	有	随時
ガス		外気温度 10 度以下の時に原則ヒーター使用。	有	随時
ガソリン (L)		外出は極力公共機関を使用。	有	随時
二酸化炭素 (kg)	----		----	----
■ 水				
上水 (m ³)		① 無駄のない水使用励行。	有	随時
下水 (m ³)		① トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底。	有	随時
■ 資源				
購入品の削減				
再生紙 (kg)		① 両面コピー励行。	有	随時
		② 不必要な F A X のコピー化削減。	有	随時
		③ 再生紙を 100% 使用。	有	随時
梱包材 (kg)		① リユースを考慮した梱包材使用推進。	有	随時
		② 使用実績を取ることを習慣化する。	有	随時
グリーン購入の推進		環境対応商品マーク (エコマーク) の付いた商品を購入する。	有	随時
■ 廃棄物				
ごみ削減 (kg)		リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。	有	随時
■ 環境保全				
R o H S 指令		① 現行の RoHS 対応部品を購入することを継続する。	有	随時
		② 新製品の RoHS 対応はすべて 100% 対応とする。	有	随時
■ 災害訓練の実施				
		年 2 回、社内における災害訓練を実施する。	有	26 年 12 月 27 年 8 月



6. 環境目標の実績

環境目標の実績

目標に対して、達成出来た場合には○、達成出来なかった場合には×。

	23 期実績	24 期目標	24 期実績	結果
	2012 年 10 月 ～ 2013 年 9 月	2013 年 10 月 ～ 2014 年 9 月	2014 年 10 月 ～ 2015 年 9 月	
■二酸化炭素				
電力 (KWh)	20,204	23 期同期間対比 同等目安 (20,204)	18,630	○
灯油 (L)	0	23 期同期間対比 同等目安 (0)	140	×
ガソリン (L)	406	23 期同期間対比 同等目安 (406)	432	×
二酸化炭素 (kg)	9,530 係数 0.425	23 期同期間対比 同等目安 (9,530)	9,270	○
■水				
上水 (m ³)	100	23 期同期間対比 同等目安 (100)	106	×
下水 (m ³)	100	23 期同期間対比 同等目安 (100)	106	×
■資源				
購入品の削減				
再生紙 (kg)	240	23 期同期間対比 同等目安 (240)	320	×
梱包材 (kg)	1,756	23 期同期間対比 同等目安 (1,756)	2,275	×
グリーン購入の推進	100% 購入	100% 購入	100% 購入	○
■廃棄物				
ごみ削減 (kg)	2,249	23 期同期間対比 10% 削減目安 (2,024)	3,593	×
■環境保全				
R o H S 指令	100% 遵守	100% 遵守	100% 遵守	○

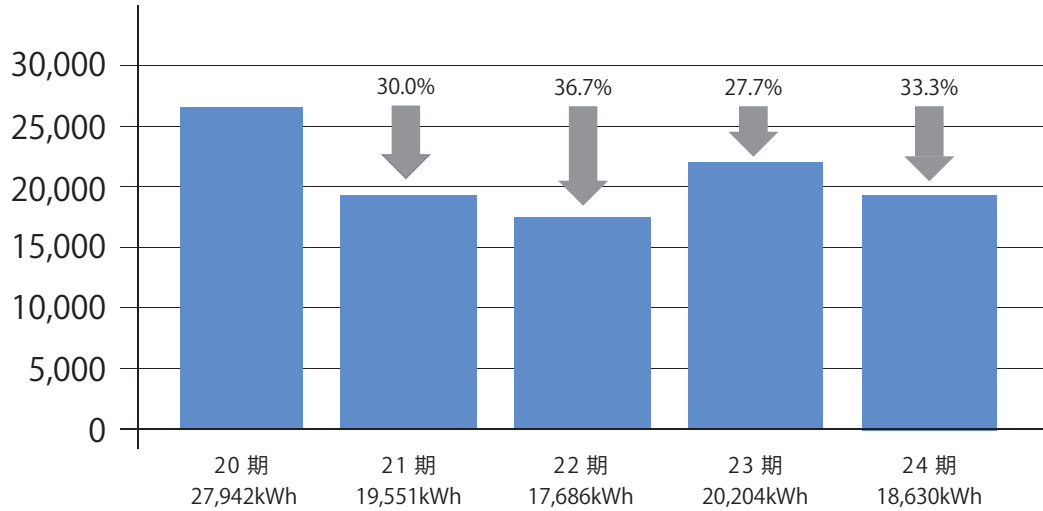
注記：弊社における経営年度 21 期：2010/10～2011/9 22 期：2011/10～2012/9 23 期：2012/10～2013/9



統計から見た取組みの実績

(1) 電力使用量

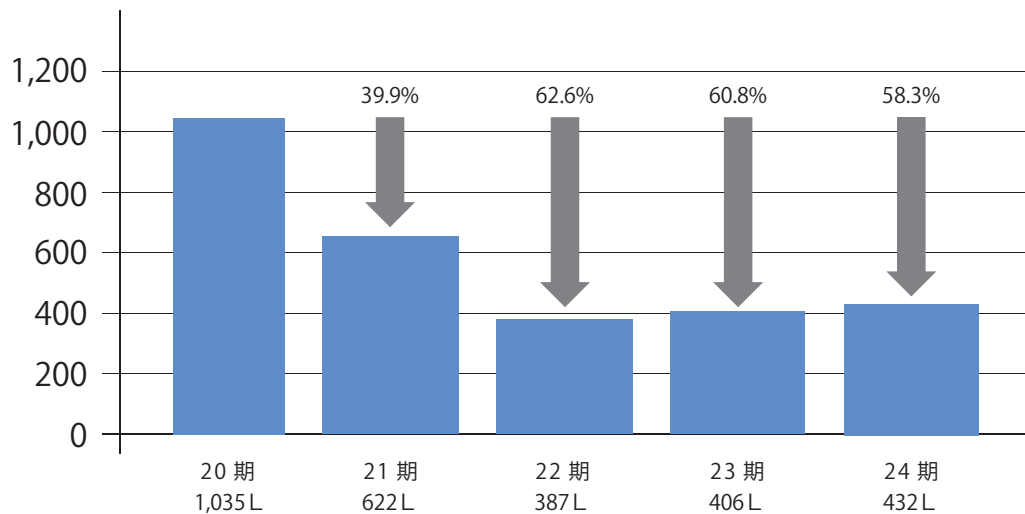
過去5年間の電力使用量推移。



省エネタイプの
エアコン導入

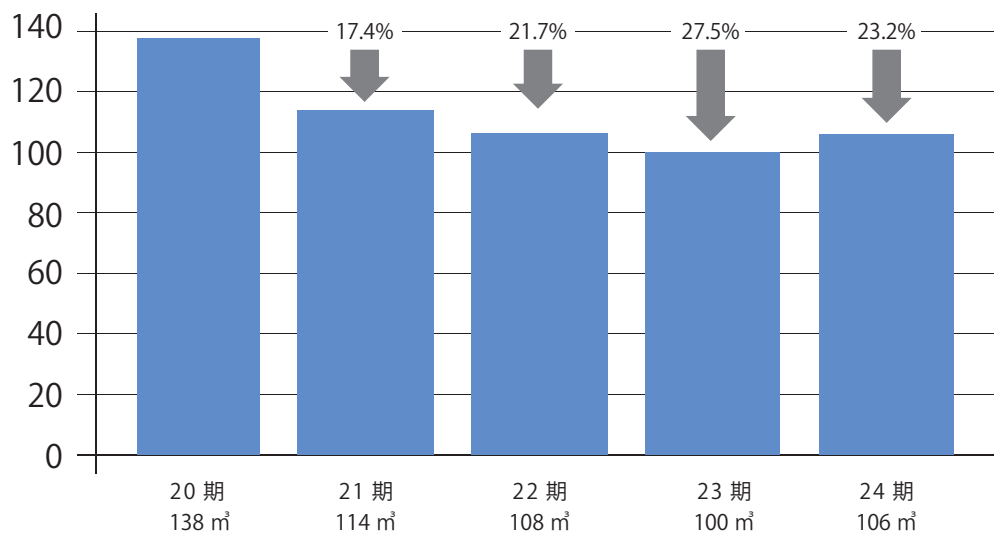
(2) ガソリン使用量

過去5年間のガソリン使用量推移。



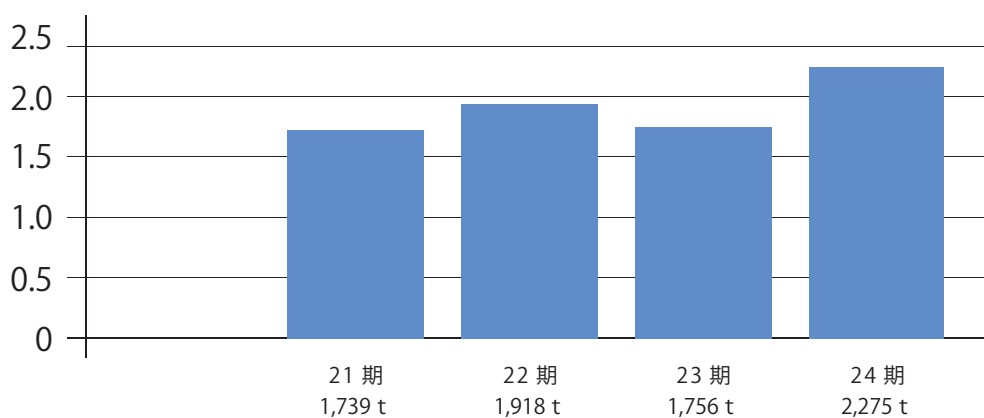
(3) 水使用量

過去5年間の水使用量推移。



(4) 梱包材使用量

過去5年間の容器包装使用量推移。



■廃棄物のリユース

入荷部材の梱包材は捨てていましたが、材質別に区分けて集め業者リユースしています。



エアキャップ (色つき)

エアキャップ (透明)

緩衝材

環境活動における社員の声



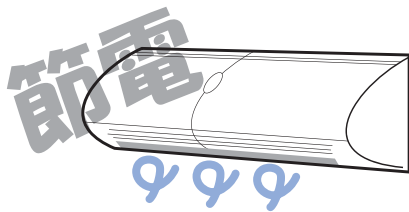
■ 営業部・男性
 自社製品の電源制御装置を活用。
 電源スケジュール機能、遠隔電源制御
 機能により、効率良く、電力を使用
 しています。



■ 製造部パート・女性
 席を外す時には、パソコンとモニタの
 電源を OFF にして省エネと CO2 排出
 低減に努めています。



■ 開発部・男性
 開発が使用している第一倉庫は 2 部屋の
 間に仕切りがない為、冷暖房の効率を悪化
 させているので仕切りが欲しい。



使うときは使うけど
 節電はやっぱり大事!

■ 製造部パート・女性
 離席時の消灯や冷暖房、扇風機の
 使い方を考えて節電に努めたい。



■ 開発部・男性
 アルミ缶がたくさん回収に
 出されますが缶つぶし器を購入して
 コンパクトに圧縮して回収に出すことで
 小資源化につながらないだろうか。



■ 開発部・男性
 トイレの小的ボタンを使えるようにして
 節水すれば良いと思う。



■ 開発部・男性
 板金を包んでいる茶色の紙を捨てていると
 ゴミが多くなってしまうのでリサイクルなど
 できたらいいと思います。



■ 開発部・女性
 夜、前事務所と奥事務所を比較すると
 奥が明るすぎる。

7. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

24期（2013年10月から2014年9月まで）の評価

24期は販売が伸びた期で、それに伴いほとんど数字が増加しました。23期同等目安を目標にしていたので達せない項目が多くありました。こなすべき課題はまだまだありそうですがその中で二酸化炭素の排出量が減少したのは嬉しいことです。

- (1) 電力使用量については、23期の実績と同等目安を目標にしていたが、省エネタイプエアコンの導入や多くの蛍光灯をLEDランプに変更したことにより使用量を抑えることが出来ました。もちろん社員の日常の努力があつての結果です。
- (2) 灯油についても23期の実績と同等目安「0」を目標にしていたが残念ながら増との結果となっています。
- (3) ガソリンの使用量についても23期の実績と同等が目標でしたが、これについては増加となっています。販売増に伴う増という結果です。
- (4) 上下水道の使用に関しても23期の実績と同等目安としていたが、増との結果となっています。販売増による、生産増。これにより述べ勤務時間の増がありましたのやむを得ずの結果です。
- (5) 資源についても23期の実績と同等目安としていたがやはり販売と生産増による増との結果となりました。削減に対する活動がなされていますのでこれもまたやむを得ずの結果です。
グリーン購入については目標どおり100%となっています。
- (6) 廃棄物については23期の実績の10%減が目標としていたが、他の項目と同じく増となっています。実績の数字は業績の増減に比例しがちですがリユースなどの活動はしっかり行われています。
- (7) 環境保全で挙げていますRoHS指令についての目標100%はここ数期継続して達成です。



次年度 25 期（2014 年 10 月～2015 年 9 月）の取組内容

■ 二酸化炭素		
	25 期目標	活動内容
電力 (KWh)	24 期実績対比 5%削減目安 (17,673)	① 定期消灯：各部署にて時間を決めて消灯を実施。 ② 夏：エアコンの温度を下げすぎない。 ③ 冬：エアコンの温度を上げすぎない。 ④ PC：未使用時 off にすることを励行。 ⑤ コピー機：省エネ使用励行。
灯油 (L)	24 期実績対比 5%削減目安 (133)	① 外気温度 10 度以下の時に原則ヒーター使用。
ガソリン (L)	24 期実績対比 同等目安 (432)	① 外出は極力公共機関を使用。
二酸化炭素 (kg) 係数 0.425	24 期実績対比 5%削減目安 (8,522)	
■ 水		
上水 (m ³)	24 期実績対比 同等目安 (106)	① 無駄の無い水使用励行。
下水 (m ³)	24 期実績対比 同等目安 (106)	① トイレ使用時洗浄レバー使用徹底。
■ 資源		
購入品の削減		
再生紙 (kg)	24 期実績対比 同等目安 (320)	① 両面コピーの励行。 ② 不必要な FAX のコピー化削減。 ③ 再生紙の 100% 使用。
梱包材 (kg)	24 期実績対比 同等目安 (2,275)	① リユースを考慮した梱包材使用推進。
グリーン購入の推進	100% 購入	① 環境対応商品マーク（エコマーク）の付いた商品を購入する。
■ 廃棄物		
ごみ削減 (kg)	24 期実績対比 10%削減目安 (3,233)	① リサイクル・リユース・リデュースの推進。
■ 環境保全		
RoHS 指令	100% 遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	① 現行 RoHS 対応部品の購入継続。 ② 新製品導入時全て 100% RoHS 対応とする。

注記：二酸化炭素排出係数は環境省が平成 20 年 12 月 19 日に公表した報道発表資料の中の東京電力の値をその計算出所としています。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法規制違反の指摘及び訴訟の請求は過去4年以上ありません。

また地域住民などからの苦情は過去4年以上ありません。

●都民の健康と安全を確保する環境に関する条例

遵守

●廃棄物の処理および清掃に関する法律（廃掃法）

遵守

●家電リサイクル法

遵守

●RoHS 指令

遵守

苦情受付窓口

寺地辰己

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

Eco Action21 とは「持続可能な社会を構築するためにはあらゆる主体が積極的に環境への取り組みを行うこと。」「事業者は製品・サービスを含む全ての事業活動の中に、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の取り組みを行うこと。」と謳われています。「持続可能な社会」とは一体何なのでしょう。ネットで興味深いページ「Seneca21st」に行き当たりました。少し紹介をさせていただきます。Seneca21st の名称に拝借したローマの哲人セネカの言葉です。

以下、抜粋資料です。

「僕は叡智の発見とその発見者を尊敬します。これら多くの人の遺産の中に歩み入るのは大きな喜びです。これらはみな僕のために獲得されたもの、僕のために創り出されたものです。しかし我々は・・・受けついだものを増やさねばなりません。遺産を増やして子供に伝えようではありませんか！そのために為すべき仕事は沢山あり、それは今後とも残るでしょう。千年後に生まれたものにさえ、なおそれに何かを付け加える可能性はなくなっていないでしょう。」

(中野孝次「ローマの哲人セネカの言葉」岩波書店 2003)

大切なことに気付かされた思いです。25期も引き続き、「気付き」「考え」そして「実行」してゆきましょう。

来期の総評欄で「水土の知」についてお知らせができれば嬉しいと思っています。

次の環境活動レポートは2015年10月頃の予定です。

2014年10月30日

代表取締役 山田 和榮